

「にしたがキッズ情報局 2022」

西多賀市民センター×太白区中央市民センター

1 事業概要

児童が地域の良さ（遺跡・名所他）について学び、取材を体験することで、情報収集力・コミュニケーション力を身につける場を提供します。また、活動を通じて地域への愛着を深め、地域へ貢献する気持ちを育みます。参加児童はキッズアナウンサーとして、西多賀市民センターを拠点に、地域在住のプロのアナウンサーから取材や情報発信の方法を学びます。そして、取材を通して地域との交流を深め、その成果をFM ラジオ番組の形にまとめて発信します。



2 令和4年度の活動



今年度の取材テーマは『三神峯公園の遺跡』です。取材の事前準備では仙台市文化財課の方を講師に招き、三神峯の遺跡について学びました。縄文時代には三神峯公園に集落があり、まだ発掘されていない遺跡も残っていることを教えていただき、出土品に触れる体験もしました。取材では、地域の歴史に詳しい方の案内で、公園内の遺跡や古墳を見て回り、桜の名所となった経緯についてもお聞きしました。また参加児童それぞれの小学校で先生へのインタビューを行い、取材内容と合わせて30分のラジオ番組にまとめました。スタジオ収録を行い、10月26日に「エフエムたいはく」で放送することができました。

3 成果と課題

取材前に、三神峯公園から出土した遺物に触れながら縄文時代について学びました。当日は公園の歴史について取材し、地域についてこれまで知らなかったことを聞くことができました。その中で地域へ貢献するためにと桜を寄贈された方がいたこと、またその気持ちを受け継ぐ人々がいたことを知り、地域を大切にする深い思いを感じ取ることができました。取材後は皆でアイデアを出し合ってラジオ番組の原稿を作り、全員が笑顔で楽しみながら収録に臨むことができました。今後も、児童が普段は意識しないであろう「西多賀の良いところ」を見つけて発信する活動を継続したいと思います。



4 今後の展望

西多賀地域には、豊かな自然と歴史ある名所が数多く残っています。児童たちが主体的に学習や取材に取り組みながら、そうした地域の魅力に気付いて、多様な大人と交流し、情報を発信する機会を設けます。児童たち自身が地域の良さを発見して伝えられるように、そして地域貢献を考える人材に育っていけるように支援していきます。

